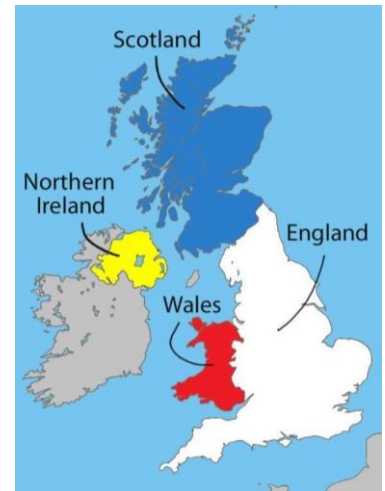


第12講 イギリス革命・アメリカ独立革命

- ① 次にあげるイギリス王朝を年代順に並べ替えなさい。
- ①ステュアート朝 ②プランタジネット朝 ③テューダー朝
 ④ノルマン朝 ⑤ハノーヴァー朝



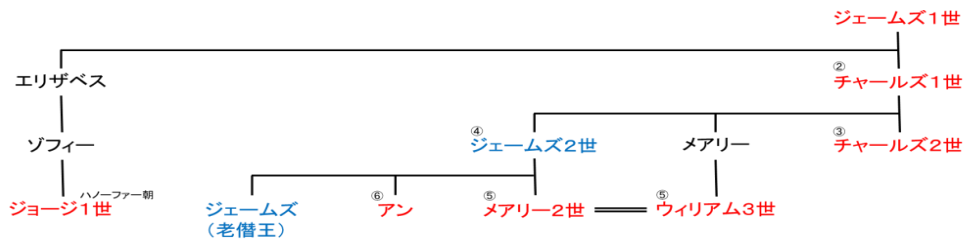
- ② 右の地図の色がついている地域を合わせて「イギリス」としている。次の出来事とそれに関係のある地域の色との組み合わせが正しいものを1つ選びなさい。

- ①クロムウェルによる征服 = 赤 ②ステュアート家 = 青
 ③ウィリアム3世を招く = 黄 ④革命直前の反乱 = 白

- ③ 正しい文章に直しなさい (誤り3点)

ジェームズ1世は、カトリックを強制し、王権神授説を信望したことで議会と対立した。さらに、その子チャールズ1世の時は議会から提出された「権利の章典」を無視したことで議会と対立、アイルランド反乱を機にその対立は激化した。

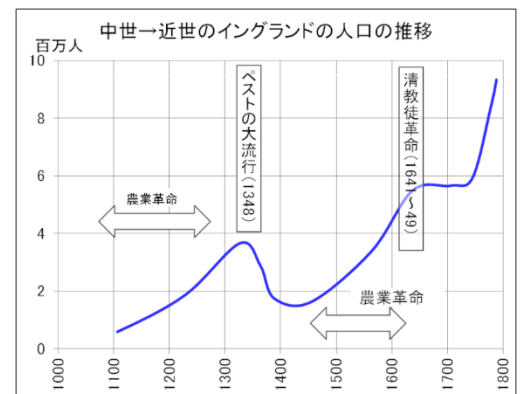
- ④ 下の家系図を参考にして、次の6つの文から、適当ではないと思うモノを3つ選びなさい。



- ①ハノーヴァー朝の家系はイギリス王室の親戚である。 ②名誉革命では時の国王の娘が王になった。
 ③クロムウェル独裁後、前に処刑された国王の孫が即位した。 ④青字の国王は当初からカトリックである。
 ⑤ステュアート朝の最後の2人の国王は親子である。 ⑥審査法は王政復古した国王が出したものである。

- ⑤ 右のグラフから読み取ることのできないモノを次から1つ選びなさい。

- ①百年戦争が終わったころの人口は、ステュアート朝が始まったころの人口の半分以下であった。
 ②テューダー朝の時代は農業革命もあり、人口は2倍以上に増加した。
 ③ピューリタン革命から名誉革命の間で、人口は大きく減少した。
 ④ハノーヴァー朝が始まると、中世期の最大人口の1.5倍を越えるようになった。



⑥ A・B 両方の地図を見て、正しいことを述べている文を1つ選びなさい。

- ①A はフレンチ＝インディアン戦争以後の領土図である。
- ②A では先住民とイギリス植民地人は手を結んでいた。
- ③B ではオレンジでフランス領を表している。
- ④パリ条約後に B の領土が確定した。



⑦ 下の年表を見て、あとの問いに答えなさい。

ジョージア植民地建設

↓ A

印紙法の発布

↓ B

第1回大陸会議の開催

↓ C

ヨークタウンの戦い

↓ D

合衆国憲法の制定

設問1) 上の絵に描かれた事件が起きた時期を年表のA～Dより選べ。

設問2) 上の文書が起草された時期を年表のA～Dより選べ。

設問3) 正しい文を1つ選びなさい。

- ①植民地には平和的に独立を望む者が半分以上いた。
- ②絵の事件は印紙法に対抗するために起きた事件だった。
- ③大陸会議はこの文書が起草された都市と同じ年で開かれた。
- ④合衆国憲法では婦人参政権も認められた。



「われわれは、自明の真理として、すべての人は平等に造られ、造物主によって、一定の奪いがたい天賦の権利を付与され、そのなかに生命、自由および幸福の追求の含まれていること信ずる。

また、これらの権利を確保するために人類のあいだに政府が組織されたこと、そしてその正当な権力は被治者の同意に由来するものであることを信ずる。

そしていかなる政治の形体といえども、もしこれらの目的を毀損するものとなった場合には、人民はそれを改廃し、それらの安全と幸福とをもたらしべしとみとめられる主義を基礎とし、また権限の機構をもつ、新たな政府を組織する権利を有することを信ずる。」

⑧ 右の人口比率の表を見て、正しい文を1つ選びなさい。

- ①この白人は、黒人問題で連邦派と反連邦派に分かれていた。
- ②先住民の迫害法が出され、2%に減少していた。
- ③黒人の多くは南部の地主の奴隷となっていた。
- ④合衆国憲法に示された三権分立でこの3つ民族のバランスが安定化された。

1790年のアメリカ合衆国の人口比率

カテゴリー	%
白人	79
先住民	2
黒人	19